



江崎 貴大 議員  
無会派

# 問 障がい者の就労支援の推進を

# 答 連携強化と環境整備に努める

**問** 市内企業の法定雇用率達成状況は。

**答**〔福祉課長〕 ハローワーク津島管内での数値で54.6%。

**問** 一般就労の状況を把握できない理由は。

**答** 福祉サービスの給付を受けずに就労するため。

**問** ハローワークの踏み込んだ連携はできないのか。

**答** 海部南部自立支援協議会にはハローワーク津島も参加し連携している。

**問** この3年間で、本市役所の新規障がい者雇用数は。

**答**〔人事秘書課長〕 正規職員の採用はなく、会計年度任用職員として4人採用し、1人退職。

**問** 障がい者雇用を拡充する考えは。

**答** 法定雇用率達成に向け、能力と適正に応じた雇用を目指す。

**問** 企業側、障がい者側の双方から相談を受けられるような体制づくりは。

**答**〔福祉課長〕 企業からの相談は、ハローワーク津島や海部障害者就業・生活支援センターにつなぐ。障がい者からの相談は、相談支援事業所で行う。

**問** 合理的配慮の相談・アドバイスができるような体制づくりは。

**答** 関係機関等と連携を強化し、環境整備に努める。



▲視察先のハローワーク（総社市）

**問**

子どもの発達特性の早期理解を

**答**

個別教育支援・指導計画で対応

**問** 進学時の引継ぎを、今後どのように強化していくのか。

**答**〔教育部長〕 中学校に進学する際、特別支援学級から通常学級に転籍する子や、通常学級在籍で支援が必要な子の個別教育支援計画、個別指導計画も確実に引き継ぐ。

**問** 小中学校で発達特性を理解する難しさはあるのか。

**答** 担当教員の許容する力や環境によって判断が違ってしまふ難しさがある。

**問** 小中学校で発達特性に気づいた際には、どのようなアプローチをするのか。

**答** 特別支援教育校内委員会で協議し、個別の計画を作成し支援する。

**問** カウンセラーは、発達特性のある児童生徒や、気になる児童生徒にどのような接しているのか。

**答** 専門的視点で観察する機会をつくり、情報共有を図る。

**問** のびのび園正規職員の直近推移は。

**答**〔健康福祉部長〕 令和2年度2人、3年度3人、4年度3人。

**問** 市立保育所において、のびのび園で療育を経験した保育士は。

**答** 4人。

**問** のびのび園の正規職員を増やすことはできないのか。

**答** 増員予定はない。

**問** 児童発達支援センターを整備する考えは。

**答** 海部南部自立支援協議会を中心に、海部南部圏内に1か所設置に向け検討中。



▲のびのび園